

ナスの 品質向上・鮮度保持に カルシウム強化栽培！



表皮の紫色はポリフェノール的一种、アントシアニンという色素で種々の疾病や老化を予防する抗酸化活性が高い。栄養素としてはカリウムと食物繊維が多く含まれており、生活習慣病予防に期待が持たれる健康野菜です！！

【硫酸カルシウム肥料】



カルゲン®

【粉状・粒状】 15 kg入り

ナス栽培の特長

- ◆ 栽培適性の土壌 pH は 6.0～6.5 の弱酸性
- ◆ 土壌は有機質に富み、保水力があり、排水が良く、耕土の深い圃場を好む
- ◆ 生育の適温は 25℃～35℃と暑さには強いが、15℃以下になると生育が遅くなり、霜には非常に弱い
- ◆ 品質・収量は適正な水分と肥培管理が重要なポイントとなる
- ◆ 生育初期から収穫終わりまで全ステージでカルシウムを必要とする
- ◆ カルシウムが不足すると芯止まり・落花（果）・ヘタ枯れ・日焼け果等の発生要因となる

養分吸収量（収穫 1 トン当たり） kg

チッソ N	リン酸 P ₂ O ₅	カリ K ₂ O	カルシウム Ca	マグネシウム Mg
4.3	1.0	6.6	2.4	0.7

カルゲンとは・・・

- ◆ カルシウムとイオウが結びついた石膏（農業用石膏）を主原料に製造したカルシウム特殊肥料
- ◆ 酸性のカルシウム肥料ですから土壌の pH が上昇することなく、連用することで土壌を団粒化して、有効微生物の繁殖を促す
- ◆ 石灰類（炭カル）に比べ約 170 倍水に溶けやすく、作物に吸収されやすい水溶性のカルシウム肥料
- ◆ 作物が健全に生育するために必要なカルシウムの養分補給に最適
- ◆ 特に、窒素過剰による生育障害を軽減（拮抗作用）

カルゲン施用量（当社推奨基準）

	施用方法	施用量	備考
元 肥	全面土壌混和	4～6 袋/10 a	定植前（他の肥料と同時施用）
追 肥 1	畝間に施用	2 袋/10 a	収穫開始頃
追 肥 2	土壌灌水・葉面散布 （ネオカル水和剤又は カルゲンβ液剤）	100～150ℓ/10a 1,000 倍液	定期的に散布 農薬と混用可能 （銅剤・アルカリ剤を除く）

☆ 上記の施用量は標準です。土壌診断を基準に施用量を増減してください。

☆ 酸性土壌の場合は石灰類等を加用してください。

☆ 詳しくは、お近くの販売店または営農指導員の方へお尋ねください。

《総販売元》



吉野石膏販売株式会社